

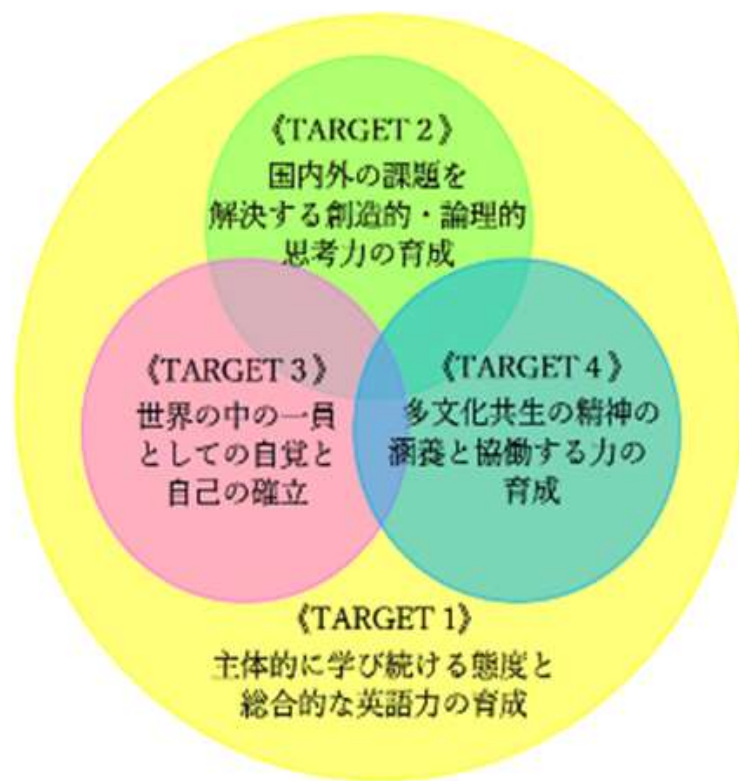
【資料3】 都立高校を取り巻く社会情勢等の変化と都民のニーズ①

▶世界を視野に新たな時代を切り拓いていく人材を育成するため、
「東京グローバル人材育成指針」に掲げた**4つのTARGET**を具現化した教育内容を実践

「東京グローバル人材育成指針」 (令和4年3月) 【4つのTARGET】

- 1 **主体的に**学び続ける態度と
総合的な英語力の育成
- 2 国内外の課題を解決する
創造的・論理的思考力の育成
- 3 世界の中の一員としての
自覚と**自己の確立**
- 4 **多文化共生**の精神の涵養と
協働する力の育成

【4つのTARGETのイメージ図】



【資料3】 都立高校を取り巻く社会情勢等の変化と都民のニーズ②

東京グローバル人材育成指針について～令和5年度の施策～

HOP【英語力強化】－英語で話す機会を通して、英語力を高める－

①イングリッシュ・ウィーク等 新 小

小学校に、終日ネイティブ人材が在籍。児童が実際の場面で英語を使う機会を創出

②中学校英語スピーキングテスト 新 中

対象を1・2年生にも拡大し、小学校から円滑に接続

③オンライン英会話 新 高

対象を全都立高校に拡大し、ネイティブとマンツーマンで、会話力を強化



④資格検定試験 拡充 高

対象学年、実施校を拡大し、英語力の伸長を「見える化」

⑤宿泊TGG 新 高

数日間にわたる、英語漬けのサバイバル環境を体験

⑥英語プレゼンテーションコンテスト 新 高

身振りも交えたプレゼンテーション能力を伸長



STEP【国際交流拡充】－日本にいながら海外の同世代の人々と交流し、国際感覚を培う－

①Tokyo GLOBAL Student Navi 中 高

バーチャル留学等、オンラインイベントを開催

②様々な国・地域の生徒の受入れ 拡充 新

国内でも直接交流する機会を創出

中 高

③学校間の国際交流推進 拡充 中 高

各校オリジナルの海外研修プログラム等を支援

JUMP【海外派遣拡充】－海外での直接体験を通して、多文化共生の精神を涵養する－

①多文化交流派遣 拡充 高

多様な文化や伝統に親し、多文化共生社会の実現に向けた意識を醸成

②専門高校海外派遣 拡充 高

最先端技術等を視察し、よりよい社会づくりに向けた意識を醸成

③STEAM派遣 新 高

世界水準の教育を直接体験し、理数・芸術の研究者を目指す意欲を醸成

④運動部活動派遣 新 高

海外のスポーツ環境や価値観に触れ、スポーツ振興に寄与する意識を醸成

都立学校生の海外交流の拡大について

令和4年度

【派遣】

- 次世代リーダー育成道場（約11か月）
アメリカ、カナダ（8月～翌年7月）
オーストラリア、ニュージーランド（1月～11月）



- 多文化交流派遣（約1週間）
フランス（パリ）（1月）
UAE（ドバイ、アブダビ）（12月）



- 専門高校生海外派遣（約1週間）
UAE（12月）
オーストラリア（3月）

【受入】

- 東京体験スクール（都立高校等）（約1週間）
カナダ、UAE、ニュージーランド、オーストラリア（12月）

【資料3】 都立高校を取り巻く社会情勢等の変化と都民のニーズ④

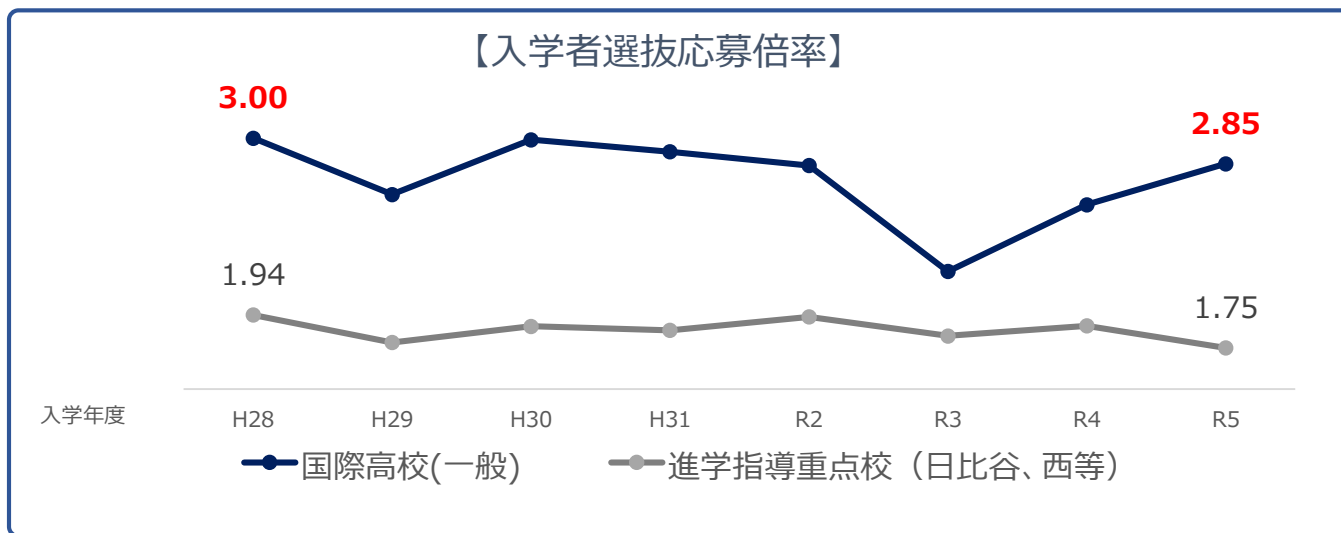
- ▶ 小学校での英語活動の充実や中学校英語スピーキングテストの実施等により、中学生が身に付けてきた**英語によるコミュニケーション能力を高校段階で一層伸長**させることへの期待

◆ CEFR A1レベル（英検3級等）相当以上の
中学生の割合が増加

47.1%（平成28年度）

59.5%（令和4年度）

- ▶ 外国語教育、国際理解教育に特色ある都立国際高校に対する**高い入学ニーズ**への対応



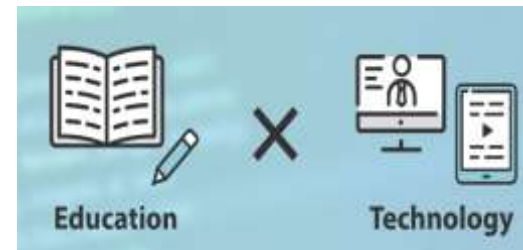
【資料3】 都立高校を取り巻く社会情勢の変化と都民のニーズ⑤

「都立高校の現状把握に関する調査（令和3年7月実施）」より

1 都内公立中学校3年生保護者対象（回答数=2,963人）【上位5項目】

都立高校に不足していると思う点のうち、改善を要する点	
施設・設備を充実させること	46.3%
社会の変化に対応できる能力を身に付けさせること	30.8%
デジタル技術を活用した教育を充実させること	28.9%
大学への進学を目指した学習を充実すること	25.4%
それぞれの生徒の進路にあった指導を行うこと	15.8%

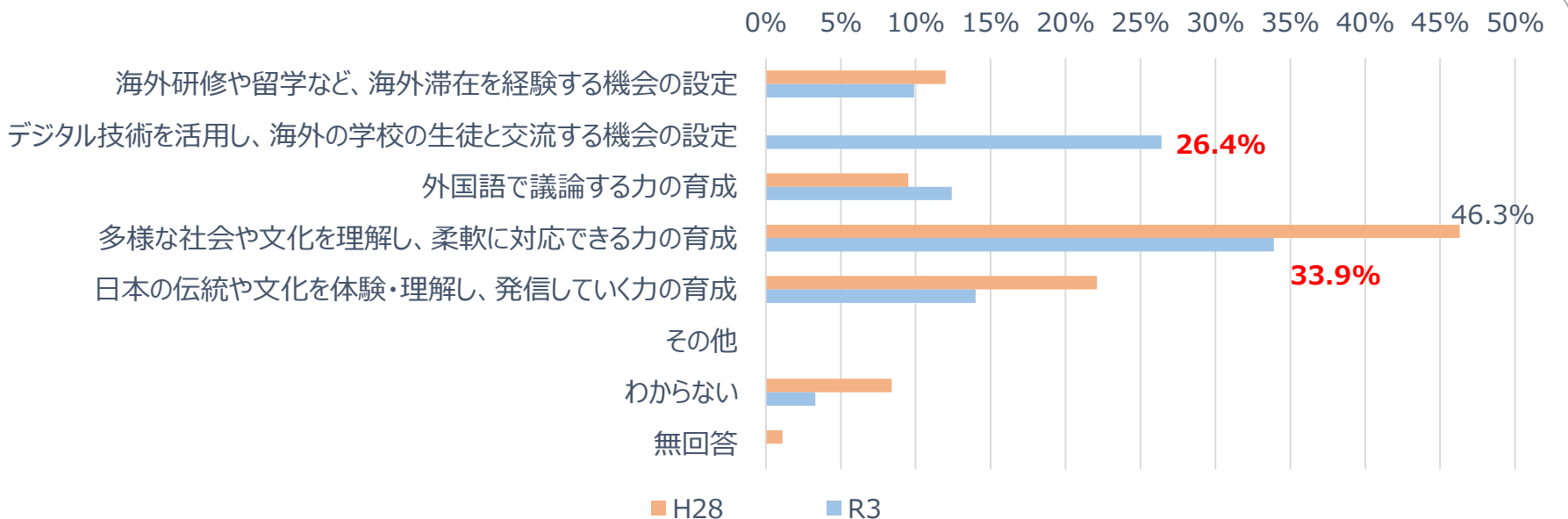
▶生徒一人一台端末体制の導入などデジタル環境の整備を踏まえ、**デジタルを最大限活用**した教育内容への期待



デジタル・ナレッジHPより引用

2 都内企業・大学等 対象（回答数=354社）

都立高校での国際理解教育等において、特に今後さらに充実させるべき点



【資料3】 都立高校を取り巻く社会情勢の変化と都民のニーズ⑥

都立高校生に対する意見募集（令和4年7月実施） 都立高校21校の生徒から延べ 1,929 件の意見

日本を取り巻く環境は様変わりし、今後、時代を切り拓き、未来を担う多彩な「人」を育てていくことが必要とされています。東京都教育委員会では、こうした時代を切り拓く力を育て、子供の可能性を伸ばすことができる、魅力ある都立高校づくりに向けた新たな取組を検討しているところです。

そこで皆さんにお聞きします。自分の学校が中学生に選ばれる、魅力ある学校になるために必要なことは何だと思えますか。別紙資料を参考に、皆さんの自由な意見をお聞かせください。

主な意見内容（集約）

グローバル（国際や海外等にかかわる意見）

魅力化のために必要なこと

- ① 海外の学校との交流を増やすこと
- ② 英語教育を充実させること

その理由

- ① **国内にしながら、英語を使う機会が自然に持てたら魅力的**だと思うから
- ② グローバル化していく社会の中で、**英語の能力を高めたい**と考えている人は多いと思うから

【資料3】 都立高校を取り巻く社会情勢の変化と都民のニーズ⑦

「都立新国際高校（仮称）基本計画検討委員会報告書」（平成31年3月）の概要

課程・学科
学校規模等

- 全日制課程・国際教養学科（単位制）
- 各学年6学級相当（240人）計18学級
- 帰国生や在京外国人生徒を受入れ

教育理念

国際社会において、地球規模の問題解決に積極的に取り組み、他者と協調しながら、より良い未来を構築する人材を育成する。

育成すべき
生徒像

- 豊かな教養と論理的思考力をもち、自ら課題を見付け、主体的に分析・判断・行動し、より良く解決することができる生徒
- 自己のアイデンティティを確立させるとともに、多様な価値観を受容しながら、新たな価値を見いだすことができる生徒
- 高いコミュニケーション能力を有し、他者との信頼関係を構築しながら、協力して課題解決に取り組むことができる生徒

教育内容の
三つの柱

- 幅広く豊かな教養を身に付けるリベラルアーツ教育の充実
- 論理的思考力等を育成するとともに新たな価値を創出する探究的な学習の充実
- 信頼関係を構築する社会参加・社会貢献等体験活動の充実

国際色豊かな都立学校の現状等を踏まえながら、**中学生や高校生からも意見聴取**の上、新国際高校（仮称）の教育理念等の実現に向けた方策を検討

「都立新国際高校（仮称）基本計画検討委員会報告書」をブラッシュアップ